



「父親のワーク・ライフ・バランス ～応援します！仕事と子育て両立パパ～」 ハンドブックの作成について

勤労者世帯の過半数が共働き世帯になっているなかで、女性だけでなく、男性も子育てができ、親子で過ごす時間を持つことのできる環境作りが求められています。男性の約3割が育児休業をとりたいと考えている一方で、実際の取得率は1.56%に過ぎず、男性が子育てや家事に費やす時間についても極めて低い水準にとどまっています。

こうした状況をふまえ、厚生労働省では、株式会社産業社会研究センターに委託し、主に子育て期にある男性労働者を対象として、両立支援制度等の関連情報を盛り込み、仕事と家庭が両立できる働き方を設計、実践するツールとなるハンドブック「父親のワーク・ライフ・バランス ～応援します！仕事と子育て両立パパ～」を作成しました。

ハンドブックの概要等は以下のとおりです。

1 ハンドブックの概要

- ・父親も子育てができる働き方の実現に向けて、育児期における父親の役割、育児休業取得の際の留意点、ワーク・ライフ・バランスについて考えるための着眼点等について紹介しています。
- ・育児休業を取得するなど、子育てに積極的に関わっている男性の好事例を紹介しています。
- ・両立支援に関する制度の概要、子育てにかかる経済的支援制度や、各種相談窓口等を紹介しています。

2 作成部数、配布方法

平成21年2月4日に開催する「父親の仕事と子育て応援シンポジウム」における配布をはじめとして、2月中旬から事業主・労働組合・地方公共団体等へ合計80,000部配布します。配布を希望する場合は、平成21年3月31日までに株式会社産業社会研究センターに申し込むことにより入手可能です。

なお、ウェブサイト「父親のWLB(ワーク・ライフ・バランス)応援サイト」(<http://www.papa-wlb.com/>)において、平成21年2月3日からダウンロード可能となります。

3 編集・発行

株式会社産業社会研究センター（厚生労働省委託）

〈添付資料〉

- ・「父親のワーク・ライフ・バランス～応援します！仕事と子育て両立パパ」ハンドブックのご案内(PDF)
- ・「父親の仕事と子育て応援シンポジウム」のご案内(PDF)

『父親のワーク・ライフ・バランス ～応援します！ 仕事と子育て応援パパ～』ハンドブックのご案内

<ハンドブックのねらい>

これから父親になる、または子育て期にある男性が仕事と家庭が両立できる働き方を設計・実践するツールとなることをねらいとしています。

<内容>

妊娠・出産・子育て期において、父親が子育てに関わることの重要性や、具体的に父親が子育てにどう関わるか、職場や仕事との調整をどうするかという着眼点や事例などが盛り込まれています。

【これから父親・母親になる方、 または子育て期の方へ】

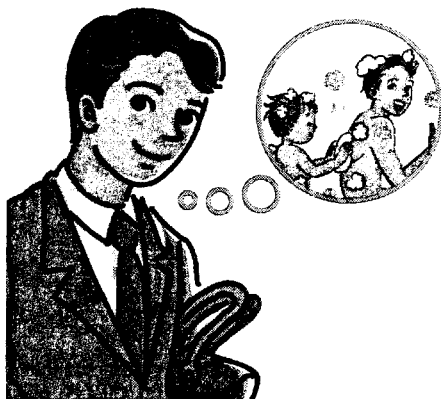
このハンドブックを読んで、ワーク・ライフ・バランスについて、夫婦で話し合うきっかけにいただければ幸いです。

【企業の経営者、人事担当者、 労働者代表または労働組合の皆様へ】

これから父親・母親になる、または子育て期の社員にお渡しください。男性社員が「仕事と子育て」をうまく両立させ、仕事でも一層モチベーションを高める好循環を生み出すヒントになればと考えています。また、社員・管理職層に対する研修資料としてもお使いいただけます。貴社のワーク・ライフ・バランス推進にお役立てください。

【自治体担当者の皆様へ】

①妊娠の届出があったら、「母子手帳」と一緒に
②両親学級で ③関係部署窓口で
これから父親・母親になる方へお渡しください。また、管轄地域内の企業等へもご案内いただければ幸いです。



父親のWLB(ワーク・ライフ・バランス)
応援サイトより無料でダウンロードできます！

(平成21年3月31日まで)

URL:<http://www.papa-wlb.com>

ハンドブックを平成21年3月31日まで無料配布しております。ご希望がございましたら、本用紙にてご連絡をお願いいたします。(先着順)

- ※1 ハンドブックの数に限りがありますので、ご希望に添えない場合はご容赦ください。
- ※2 部数は、1社(または1団体)200部まででお願いいたします。
- ※3 このハンドブックは、自治体・企業・団体で増刷していただいても差し支えありません。ハンドブックの印刷用データ(クォーク)を無償配布しておりますので、増刷ご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

ハンドブック申込書:下記項目にご記入の上、このままFAXしてください FAX 03-5255-3567

お申込・お問合せ (株)産業社会研究センター 03-5561-5071(担当:菅野)

希望部数:	部	通信欄:
貴社名・団体名:		ご担当者氏名:
送付先(郵便番号・住所)		連絡先:電話 E-mail:

企業経営者・人事担当者、自治体担当者、労働者代表、一般労働者の皆さま

厚生労働省委託事業

参加無料

父親の仕事と子育て応援シンポジウム

～ワーク・ライフ・バランス (WLB) 支援は、企業と社会の明日への投資～

父親のワーク・ライフ・バランス (WLB) 支援について、企業の立場、職場のマネジャーの立場、個人の立場から検討します。WLB支援の意義やメリット、具体的な取り組みについて、一緒に考えてみませんか？

当日は、父親の仕事と子育ての両立を応援するためのハンドブック「父親のワーク・ライフ・バランス」を配布いたします。

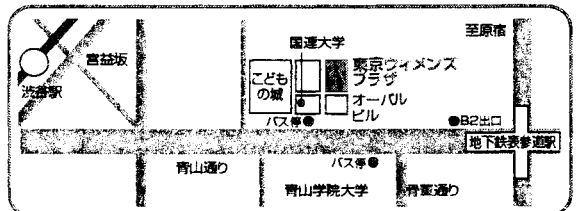
2009年2月4日(水) 13:30～16:30 (開場13:10)

会場：東京ウィメンズプラザ

参加料：無料

定員：246名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

主催：(株)産業社会研究センター(厚生労働省委託事業)



<http://www.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/>
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67
TEL 03-5467-1711(代)

プログラムと出演者

■13:35～14:05



基調講演 「なぜ、企業による男性社員の子育て支援が必要か」

【佐藤 博樹氏(東京大学社会科学研究所 教授)



佐藤 博樹氏

パネルディスカッション① ■14:05～15:10



第I部 「男性社員の子育て支援をどう進めるか」

コーディネーター 【佐藤 博樹氏

- パネリスト
- 吉川 千秋氏(株式会社東芝)
 - 小林 留美氏(株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ)
 - 小島 泰 氏(JEC連合 JEC総研社会政策局長)
 - 定塚由美子氏(厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課長)

パネルディスカッション② ■15:20～16:30



第II部 「子育てに積極的に関わる男性社員や管理職に聞く “両立の秘訣”」

コーディネーター 【安藤 哲也氏(NPO法人ファザリング・ジャパン 代表理事)

小室 淑恵氏(株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長)

- パネリスト
- 武田 圭三氏(富士ゼロックス株式会社)
 - 石井 一 氏(共同印刷株式会社)
 - 高橋 秀和氏(花王株式会社)
 - 岩淵 知浩氏(株式会社NTTドコモ)

安藤 哲也氏



小室 淑恵氏



下記ホームページで、シンポジウム情報やメール申込受付を行っています。2009年3月末日まで閲覧いただけます。

父親のWLB(ワーク・ライフ・バランス)応援サイト <http://www.papa-wlb.com>

お申し込み・お問い合わせ：(株)産業社会研究センター 03-5561-5071(担当:菅野)
メール:info@papa-wlb.com

参加申込書

下記項目にご記入の上、このままFAXしてください。FAX 03-5255-3667

参加者氏名(代表者のお名前をお書きください)	会社または所属団体名(個人参加の場合は結構です)
※参加者数 計()名	

連絡先 TEL:
e-mail

FAX:

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本シンポジウムの連絡用のみに使用いたします